

19.愛知医科大学病院・名古屋市立大学病院 たすきがけ研修医依頼プログラム

当院は、愛知医科大学病院と名古屋市立大学病院に協力型病院となっていており、研修医の希望があれば、いつでも依頼し受け入れていただく体制になっている。

研修実施責任者

愛知医科大学病院 卒後臨床研修センター長	中野 正吾
名古屋市立大学病院 総合研修センター長	村上 英樹

研修医依頼人数

依頼人数は協力型病院と協議のうえ決定するが、同一診療科に同時に依頼する入数は原則 1 人とする。

研修スケジュール

基幹型臨床研修プログラム

1年目	内科 24週		救急 12週 整形・麻酔・脳外	外科 4週	小児 4週	産婦人科 4週	選択
2年目	地域医療 4週	精神科 4週	選択科目				

- ※ 協力型病院の全ての診療科が対象となっており、2年間の研修期間のうち、主に選択科目となっている期間で、研修医が希望する診療科を協力病院と協議の上日程を決定し、研修を依頼する。
- ※ 協力病院での研修中の身分は基幹型病院の研修医であり、給料等は蒲郡市民病院が支払う。
- ※ 上記内容はモデルケースであり、実際のスケジュールは研修医と相談の上決定する。
- ※ 協力病院各診療科でのプログラムは、協力型病院の基幹型研修医と同じプログラムで研修する。